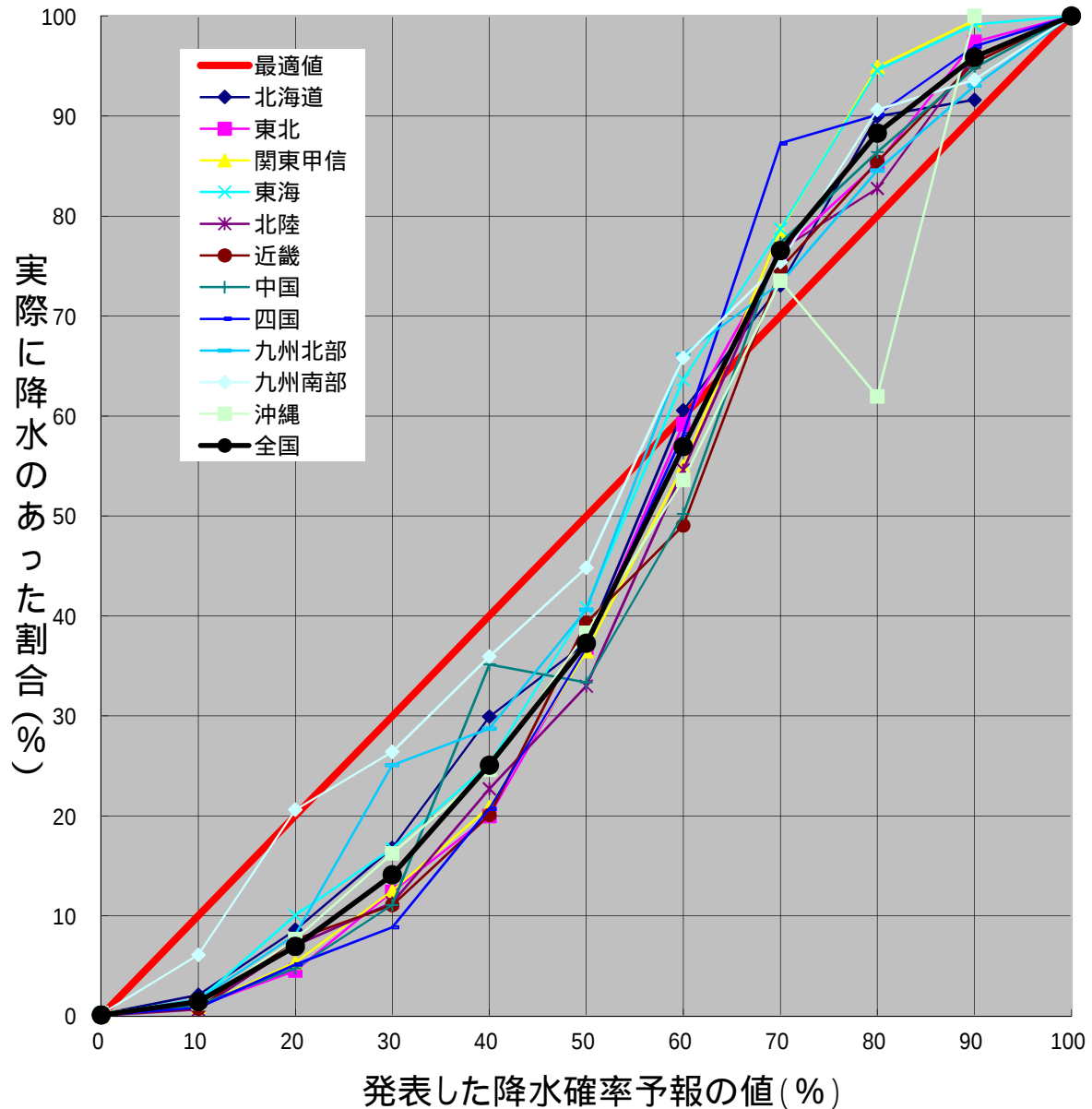


24時間先までの降水確率予報の精度 (2016年3月～2016年5月)



天気予報で10%きざみで発表した6時間単位の「降水の有無」の確率(降水確率予報)に対して実際に1mm以上の降水があった割合を示しています(赤い実線は最も良い予報を発表した場合の対応関係)。

全国平均(黒の太実線)では、10%から50%の降水確率予報値では実際の降水頻度は少なめになっており、80%の降水確率予報値では実際の降水頻度は多めとなっています。この期間では降水確率予報を50%と発表したときには、平均的には10回に4回程度降水があったことになります。また、80%と発表したときには、平均的には10回に9回程度降水があったことになります。

(注) 6時間の降水確率予報の集計:

5時発表の6時～12時、12時～18時、18時～24時、24時～翌日6時
17時発表の18時～24時、24時～翌日6時、6時～12時、12時～18時